

自分の中のもう一人の自分

いつの間にか桜に続きツツジの花も姿を消しましたが、山の新緑はすっかり落ち着きを見せてきました。4月は慌ただしく過ぎ、新しい環境で不安も緊張もいっぱいだったことでしょう。そんな時にゴールデンウィークと名付けて休みを取るのには、先人たちが作りだしたすばらしい知恵だと思います。さあ、5月になって、もう一度スタートです。

さて、先月号でもお知らせしましたが、熊ヶ畑小学校の子どもたちには、こんな姿を目指してほしいと思っています。

- しっかりと基礎・基本の学力を身に付けた子
- 自分で考え、皆と力を合わせ、問題を解決できる子
- 仲間と一緒に、より良く生きようとする子

そして、6年間を通して「自分の中のもう一人の自分(自分を
見ているもうひとりの自分)」を持つことができる人に成長してほしいと思います。

低学年では、学びも興味も関心も、まずは自分のことでしょう。でも、出会いと、共に学ぶ学校生活を通して、だんだんと自分の姿を客観的に見られるようになってほしいと思います。そう、もう一人の自分が、その時の自分自身に問いかけるようになっていくのです。「私、よくやったね」「よかったね、がんばったね」と。そして、時には「私、それでいいの?」「自分に負けてない?」「恥ずかしいよ」と自分に問うこともあります。そうやって自分の姿を見つめ、進むべき道を見つけるようになっていく。そのことが将来自立した大人となっていくためには必要です。何よりも、中学生になるとそれが一層求められます。

今年もたくさんの学びと経験を積むための教育活動を進めていく予定です。それらのねらいが、この目指す子どもたちの姿につながっています。「自分の中のもう一人の自分」をもてるように、引き続き皆様からのご理解、ご支援をお願いします。

《5月の行事予定》

- 2日(月) 振替休日(※4月24日分)
- 3日(火) 憲法記念日
- 4日(水) みどりの日
- 5日(木) こどもの日
- 6日(金) 歓迎遠足(サンビレッジ茜スキー場)
- 9日(月) 茶摘み 茶煎り
- 10日(火) 家庭訪問① 種籾の塩水選
- 11日(水) 糀まき 全校体育(竹馬合わせ)
- 12日(木) 家庭訪問②
- 13日(金) 眼科検診 委員会活動
- 16日(月) 体力テスト月間
- 17日(火) 地震避難訓練
- 18日(水) てんとう虫号来校
- 20日(金) 体力テスト(嘉穂総合体育館) 内科健診
- 23日(月) 聴力検査 トンネル工事見学(5・6年生)
- 24日(火) 聴力検査 体力テスト(校内)
- 25日(水) オンライン会話(3~6年生)
- 26日(木) 歯科健診
- 27日(金) クラブ活動
- 6月3日(金) 修学旅行(5・6年生)
- 6日(月) 耳鼻科健診
- 10日(金) 田植え(予定)
- 14日(火) 水泳教室①
- 17日(金) 交通安全教室
- 21日(火) 県学力調査(5年生) 水泳教室②



歓迎遠足に行きました!(5/6)



天気は今にも雨が降り出しそうな中でしたが、楽しみにしていた歓迎遠足を、茜スキー場でのスキー教室という形で実施することができました。昨年は雨のため校内遠足だったと聞いています。でも、今回は外でしっかり身体を動かすことができました。

体験はいつも成功するばかりではありません。スキーも大勢が最初は失敗ばかりです。でも、「なにくそ」「今度こそ」と挑戦する気持ちが大切だと思います。そして、できた時の「やった」という達成感や爽快感。これを感じてほしいですね。

今日はできなくても、次は突然できたりすることもあるものです。機会があれば、ぜひまたスキーにも挑戦してみてください。

スキーの後は、持ってきた弁当を見せ合いながら昼食をとりました。自分で作った子どもたちもたくさんいたようです。ご協力、ご支援、本当にありがとうございました。

茶摘みをしました!(5/9)



八十八夜は少しすぎたのですが、恒例の“茶摘み”を行いました。みんな楽しそうに、きれいな若葉を摘んだり、茶いり・茶もみの作業に取り組んだりしました。

本物にふれる体験活動にはとても大切な気づきがあります。今回その一つは“香り”だったと思います。煎って揉んでの最中に香ってくるお茶の香り。きっと子どもたちの記憶にも残ることでしょう。そして、もう一つ。上級生が下級生に自分の経験を伝えている光景がたくさんありました。その“つながり”も大切にしてほしい体験の一つです。

さっそく、この日のうちにNHKのニュースで様子が放送されました。インタビューを受ける子どもたちの姿もあって、いい思い出になったのではないのでしょうか。

“オンライン英会話”ひろがる!!

『GIGA スクール構想』に基づき、嘉麻市でも、子どもたちのよりよい学習理解や、より豊かな学びを支援するために、各児童・生徒に1台ずつの学習用端末(タブレット型パソコン)「カスタ」が備えられることとなり、授業の様子も急速に変わってきています。

今月は「カスタ」を使った“オンライン英会話”を授業として行います。「カスタ」の画面の向こうには外国のお兄さんやお姉さんがいて、その時間に直接オンラインで英会話をしていきます。今回は3年生から6年生まで参加する学年が広がりました。

新しい授業のかたちで、子どもたちの意欲的な学びに期待します。

